



## 謹賀新年

佐賀 DARC

代表 松尾 周

旧年中は大変お世話になり、おかげ様で佐賀 DARC 仲間一同クリーンで素敵な年越しを迎えることが出来ました。

ADDICT(薬物依存者)にとって毎年クリスマスから年末にかけては、特に薬を使わずに乗り切ることが大変な時期でイベント毎に無事に乗り切ることを願っています。

佐賀 DARC でも 24 日の聖夜はカトリック教会のミサに参加したり、25 日は佐賀 DARC でのクリスマス会を行いました。

手作りのケーキや料理がたくさん並び、仲間と準備すること、多くの方が集まりアットホームな雰囲気の中、仲間が楽しそうな笑顔でいることにとてつもない奇跡を感じずにはいれませんでした。

年末にかけては、大掃除を皆でやり、それぞれが自分の回復する場所を大切に感じている姿に喜びを感じました。

御節も仲間皆で、準備をし、初めて自分で漬け込む数の子や雑煮作りに、こんなに大変な事を家族はやってくれていたんだなと感謝の言葉を口にする仲間がいたり、新しい生き方をいろいろな場面で経験しています。

大晦日は 2013 年の垢を落とそうと温泉へ行き、ゆったりと仲間と語り合い、「新年を娑婆で迎えるのは 10 年ぶりです」「3 年ぶりです」という言葉に「本当に良かったな」と改めて薬物を使わない生き方の大変さ、仲間の力の偉大さ、ハイパーパワーの奇跡を思いました。

新しい生き方、普通に生きること、当たり前のことだと言われることが、「有難い」有る事自体が難しいことなんだなと仲間といると感じ感謝にたえません。



これも多くの方に支えて頂いているおかげです、2014 年も仲間と共に回復を歩んでいこうと回復の場所を作っていこうと思っていますので皆様よろしくお祈りします。

## Drug Addiction Rehabilitation Center

### 薬物依存症

# M

あけましておめでとうございます。アディクトのMです。さて今年最初のニュースレターとなるのですが、去年末12月25日に佐賀DARCでクリスマスパーティーがあり、仲間みんなで料理を作り飾り付けをして、多くの方々が来て楽しく過ごすことができたのですが、その後28日の夕方に仲間が施設を飛び出していなくなりました。

その仲間はスリップすることなくその日の夜に無事戻ってき

ました。僕はその仲間を見て、施設を飛び出したことは良い事ではないけど、自分で考えて自分の力で戻ってきたことに対しては責任ある行動だなと思いました。

当たり前のことかもしれませんが、そんな当たり前なことが僕にはできませんでした。

僕も施設につながって1ヶ月が経とうとする頃に施設を飛び出しました。

特にこれといった理由はなかったと思うのですが、まだ自分の力でなんとかならせようと無力さを認めることができずに機会があれば逃げ出してやろうとしていました。

そんな気持ちのなか、追い打ちをかけるようにニュースレターの原稿依頼が来て完全に僕の心は逃げ出してやるモードに切り替わりました、もうそうなったら逃げ出すまでには時間は掛かりませんでした。

施設を飛び出しすぐに使いスリップしました、特に欲求があったわけでもないのですが、使わなきゃいけないんだという強迫観念から使ったのだと思います。

そして地元の家に戻り、DARCにまた戻るためのことをしてくれたのは全て母親がしてくれました。

僕は何をしていたかという2日間ずっと薬物を使い続けていてDARCに戻る気持ちもなくただ逃げるように使っていました。

そんななか父親も入院しているのに外出して帰ってきてDARCに戻ったほうがいいと言われました。

父親も母親も僕がDARCに戻るためにいろいろ動いて、仕方なくDARCに戻るしかないな、と思いきやがなくDARCに戻ることになり、車で母親につれられ戻りました。

僕は施設を飛び出してまた戻ってくるまでに何1つ責任を取るといった行動は取れず、すべて母親任せだったと思わされ、この1年なんでも人任せではなかったか？と年末にしてその仲間がとった行動を見させてもらうことにより、自分の1年を振り返えさせてもらうことができ、クリーンで新年を迎えることができました。

ありがとうございます。



HAPPY  
NEW  
YEAR



## Drug Addiction Rehabilitation Center

薬物依存症  
まこちゃん

みなさんこんにちはは依存症のまこです。いよいよ平成26年も明けました。

みなさん年末年始はどうすごされていたでしょうか？僕たちも全員揃って無事に新年を迎えることができました。

改めて感謝の意味をかみしめています。去年は僕にとって大きな変化の年でした。

3年間止まっていた覚せい剤をまた使うようになったのもそうだし、今更ながらに自分ではどうにもならない底付きの体験をしたお陰で薄々は分かっていた生き方を変える必要性をより強く感じたのもそうです。僕の心の中で抑圧されてきた自分を見捨てた過去の呪縛から逃れられず寂しくて社会との関わり方を自分の中でずっと模索してきたのですが、答えが出ずに諦めかけていた時に僕はダルクにつながる事ができたのです。

今思うのは僕はここに来るべくしてきたのだなってことです。

今までの出来事は全て今につながっていたのです、考えてみれば当たり前のことですが、いろいろあった分感慨もひとしおです。

そう思えるのはきっと今が幸せだからなのでしょう（笑）去年のクリスマスから年末年始にかけて僕たちにとって楽しみなイベントが沢山ありました。

クリスマスはダルクでパーティをやりました。当日になっていきなりサンタの扮装をしろという仲間の提案を受け入れて柄ではないのですが自分の殻を破る練習なんだと言いはる仲間の言葉を信じてやりました。

「幸せになりたい奴は私の前にひざまずけ～」等と思わず口走ったりして自分でもびっくりでした。そんなサンタがいるはずありませんね（笑）

たくさんの方がそれぞれの思いやりをたずさえて集まってくれて本当に心の温まる素敵な時間でした。ありがとうございました。その余韻も消えやらぬ内に年末を迎えみんなで年越しの準備もやりました。

深夜日付が変わるとみんなで初詣にも出かけました。気分も新たに実りある年になることを願っておみくじを引いたのですが幸先のいいことに結果は大吉でとても気分が良かったです。

日が昇る時刻には佐賀空港に初日の出を見に行ったのですが曇っていて見ることはできませんでした。4日から九州ダルクの仲間と一緒に熊本の御立岬にも遊びに行きました。

泊まったバンガローも小綺麗な洒落た雰囲気、それも海に見える高台にあるので翌朝なんか淹れたてのコーヒー片手にちょっと贅沢な気分でした、温泉も潮湯で僕は初めてでした。そんな訳でミーティングやプログラム三昧の日常からちょっと離れてまた違った楽しみを満喫できたお正月休みでした。

徹底的に自分と向き合うことを余儀なくされる、今の生活ですがそれでも変えられるものは変えていこうって勇気は仲間からもらっています。僕に関わる全てのことに感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



薬物依存症  
つよぼん

こんにちは 依存症のつよぼんです  
皆様New\(\*^▽^\*)/Yearおめでとうでございます。  
今年も良い1年になるように頑張っていきますので、よろしくおねがいします。  
昨年はいろいろあって自分にとっては大変な  
年でした。「人生が変わる年でした。」

なんせ「殺されると言う妄想」に取り付かれ家を飛び出し近所に向けこみ救急車まで呼んでもらって大騒ぎしているのですから、でも施設に来てから早2ヶ月仲間のおかげもありだいぶ落ち着いて来ました。

本当にありがたいことです(T\_T) 感謝しています。

人生には勇気も必要だと思っています、新しい人生に向って前に進む事も悪くないと今は思えます。

仲間が自分にそう教えてくれました。

☆c h r i s t m a s 会の時に仲間の一人が女装して♀女サンタになりみんなを楽しませてくれました。

本人は初め嫌がっていましたが、自分が見ているかぎり、まんざらでもないように見えていました、化粧して衣装を着て金髪のカツラをかぶり、皆さんの前に出てきて、時間が経ってくるとだんだん仕草もそれらしくなり、まるでその辺にいそうな♀女の人に見えて来るから面白くてたまりません。クリスマス会に参加していた女性たちにも大ウケで仲間の中には、♂男だと分かっているけど足元を、(°Д°)見るのが恥ずかしいと言って目をそらしたりしていました。

自分が思うには本人も目覚めるんじゃないか?と思うほどでした。

とっても楽しい時間を過ごさせてもらい感謝します。

シラフで居るのも悪くないと思うようになりなした( \_ )ありがとうございます。

シラフでクリスマス会をやるのは実に35年ぶり位でしたとても楽しかったです。

正月に食べるご飯もみんなで作りととても美味しい料理が出来ました。

自分で正月の料理を作る手伝いをするのは初めての経験でした。でも仲間の中のMさんは料理がとて上手で凄く手際が良く何時もながら凄く美味しくてびっくりしながら美味しいと言いながら喜んで食べていました。

私は料理が出来無いので大変勉強になります。早く自分も頑張っって料理が出来る様になりたいと思います。

初詣にもいって参りました。

[°Д°] モノｽﾞｲ人でした。何処からこんなに人が湧いて出て来るのか?

不思議なくらいでした、賽銭を投げ手を合せ今年も良い年に成ります様にとおねがいをしながらも、みんなはなにをお願いしているのかな?と気になっていました。

仲間の中にはおみくじを引いている人もいて大吉の仲間もいれば末吉の人もあるし、やっぱり神様は見ているのだと思うくらいでした。



正月の4、5日には熊本に泊まりで温泉に入りに行きました。  
 綺麗なロッジを見てびっくりしてしまいました。こんなに高価そうな所に泊まれるなんて、何てラッキーな年だと思ったら嬉しくなり、心がワクワクしている自分いました。  
 支払いの事を考えると良いのかな？と思いましたが、でも嬉しく思っている自分がいるし、でも仲間と一緒に温泉に入りすごくリラックスしながら色んな話をしながら自分はこれからどう回復に向かうべきか？考えていました。

これからは生きていては無い、生かされているんだ、と生かされている人生なら人生を大事にしながら人に迷惑をかけないように頑張っておきます。  
 だってせっかく生かされている命だから大切に生きようと先ゆく仲間が教えてくれました本当にあり難いことです。  
 これからは自分がどう変わって行くか自分次第なんだと、こころから言い聞かせ毎日頑張ろうとおもいます。

年末に車の緊急支援をお願いしていたところ、西九州大学の橋本先生より車を寄贈したいとお声をいただきました。

車を見に行くと、こんなに綺麗な車を頂けるんですかと驚き、早速仲間と共に名義変更の手続きを開始しました。

車庫証明の申請書、住民票、地図の作成、書類を揃えて車庫証明書を発行してもらい、委任状、譲渡証など書類を揃えいざ陸運局へ。初めての自分たちで行う名義変更にあれこれ戸惑いながら、ナンバーの取替に苦戦したりしながらも無事にダルクに新しい車がやってきました。

苦戦した分、新しい車というより新しい仲間が増えたようで、ダルクに戻ると仲間達が代わる代わる車に乗り込み、「CDがかかる！TVが映る」と（もう一台の車はCDが故障したままです）大喜びでした。

メッセージ活動やミーティングなど、日々のガソリン代にも気を遣う中、燃費もリッター18キロ以上とかなり活躍してくれる仲間が増えました。

クリスマス献金や日頃から多くの支援者の方に、いつも関心を持っていただき、忘れずにいてもらえることに感謝の気持ちでいっぱいです。

仲間達の、喜んでいる顔も皆様の支えのおかげです。  
 本当にありがとうございます。



名前はブーンです  
 ADDICTではありませんが

